

## 「イオン余市店」 4月26日（金）リニューアルオープン！

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、2024年4月26日（金）に、「イオン余市店（以下、余市店）」をリニューアルオープンしますのでご案内申し上げます。



余市店は1992年10月、それまで「ニチイ余市店」として営業していた場所から、現在の住所に移転し、「余市サティ」としてオープンしました。その後、2002年5月に「ポスフル余市店」、2011年3月に現在の「イオン余市店」に改称し、地域の皆さまに快適にショッピングを楽しんでいただける環境や商品・サービスを提供するとともに、地域の交流の場として、地域を代表するイベントや社会貢献活動等、地域に密着した取り組みを行ってまいりました。

2023年10月には、2階くらしの品のフロアを中心にリニューアルを実施し、ゲームや玩具・ホビー、書籍などを一カ所に集積した「カルチャー売場」の構築などを行いました。

今回のリニューアルは昨年に続く第2弾となり、まず先行して1階化粧品売場と花売場のリニューアルを実施し、続いて1階食品フロアを中心としたリニューアルを行います。

食品フロアでは、生鮮品の売場にて、店舗近隣で採れた新鮮な野菜や魚介類の品揃えを行うほか、お総菜売場や冷凍食品売場では、即食・簡便ニーズに対応した商品、インスタペカー売場では、素材にこだわったバラエティ豊かなパンを多数取り揃えます。また、セルフレジの追加導入やお支払いセルフレジの新規導入も行いお客さまに快適なお買物環境をご提供します。さらに、2階直営フロアではお客さまのニーズにお応えして靴売場を導入し、歩きやすく履き心地の良い商品を多数取り揃えます。

当社は、地域の皆さまに「イオンのあるまちに住みたい」と思っただけけるよう、今後も魅力あるショッピングセンターの創出と商品・サービスレベルの向上に取り組んでまいります。

## 【リニューアルトピックス】

### ◆店舗近郊で採れた野菜や魚介類をはじめ、地場商品を豊富に品揃え！

- ・農産売場では、店舗近郊で採れた新鮮な野菜を品揃えします。また、新たな取り組みとして、赤井川村産の有機グリーンアスパラガスや有機ホワイトアスパラガスを品揃えし、地産地消につなげます。
- ・水産売場では、余市港や小樽港で水揚げされた魚のみを使用した地場刺身盛りを新たに導入し、春はニシンや桜鱒、夏はウニやひらめなど、季節ごとの旬を使用したお造りを提供します。  
また、余市地場鮮魚の取り組みを強化し、余市市場で人気のたこをはじめ、定番鮮魚のばら売りを毎日実施します。
- ・畜産売場では、小樽市銭函にある「共栄食肉」のジギスカンやホルモンなどをコーナー化します。また、地元余市町のブランド豚「北島豚」をコーナー化します。
- ・日配品売場では、仁木町のスイーツ専門店「仁木ファーム」のアップルパイやプリンなどのほか、ニセコ町の「ニセコチーズ工房」のチーズや共和町の老舗菓子店「本間製菓」のらいでん団子や黒糖べこ餅など、地元で馴染みのある味を品揃えします。
- ・リカー売場では、ワイナリーを数多くもつ余市町にちなみ、余市ワインをコーナー化するほか、余市リキュールも新たに隣接展開し、種類豊富に品揃えします。

### ◆即食・簡便ニーズに対応した商品の品揃えを強化！

- ・お惣菜売場では、日高昆布だしを使用したイオン北海道オリジナルの店内手作りのだし巻き玉子焼きを新たに販売し、唐揚げ、チキンとのセット商品も品揃えします。  
また、冷惣菜商品「いろいろプラス」シリーズを新たに導入するほか、具材の量にこだわった「具たくさん巻寿司」や「握りセット」などを販売します。
- ・インスタアベーカーリー売場もリニューアルを行い、江別産の小麦「麦の里えべつ」を使った看板ブランド商品の「江別小麦の常食宣言」をはじめ、ピザ専用オーブンで焼き上げた手伸ばしピザや菓子パン、バーガーサンドなど、約60種類を販売します。
- ・冷凍食品売場では、商品陳列スペースを拡大し、定番の冷凍商材をはじめ、ワントレー商品や冷凍野菜・果実など、近年人気を集めている冷凍食品を豊富に品揃えします。また、ちょっとしたおつまみに最適な「個食おつまみ」を新たに導入します。



【農産売場・まごころ農家】



【北島豚のコーナー】



【仁木ファームの商品】



【具たくさん巻寿司コーナー】



【いろいろプラスシリーズ】



【インスタアベーカーリー売場】

## ◆靴売場を導入！

- ・お客さまのニーズにお応えし、2階直営フロアに靴売場を導入します。婦人靴売場では、足にやさしく歩きやすいコンフォートシューズとして、ムーンスターEVEふわのびシリーズやアシックスのTexcyを品揃えします。また、立ったまま履けるシューズや機能性に特化したスニーカーも取り揃えます。



【ふわのびシリーズ】

## ◆セルフレジを追加導入。お支払いセルフレジを新規導入！

- ・お客さま自身でお会計をしていただくセルフレジを新たに5台追加導入するほか、お支払いセルフレジを4台（精算機9台）を新規導入します。スムーズで快適なお会計を実現します。



【お支払いセルフレジ】

## ◆化粧品売場、花売場は今年3月に先行リニューアル！

- ・化粧品売場では、人気のアジアコスメの商品を拡大したほか、フェイスクケア用品として、フェイスマスクや洗顔クレンジング用品、基礎化粧品の品揃えを拡大しました。また、風邪関連薬やビタミン剤など、品揃えの少なかった医薬品の品揃えを強化し、お客さまの利便性向上につなげています。
- ・花売場は、当社の花の専門店「Flower & Garden」としてリニューアルしました。地域一番の専門店を目指し、季節ごとに変わる色とりどりの花々をはじめ、インテリア雑貨やグリーンなど、多様な商品を取り揃えています。



【Flower & Garden】

## ■2023年リニューアル内容

### ◆2023年10月には2階をリニューアル！

- ・2階くらしの品のフロアでは、レイアウトを変更し、ゲームや玩具・ホビー、書籍、文具などを一カ所に集積した「カルチャー売場」を構築しました。
- ・書籍売場では、従来の売場の約2.5倍へ売場を拡大し、売場内には「カプセル玩具」やお子さまに人気のブロック玩具「LaQコーナー」を新たに設けました。
- ・玩具・ホビーの売場では、お子さまがおもちゃで遊べる「タッチ&トライコーナー」を増やし、実際に体験できる売場を作ることで、お買い回りしながら楽しめる環境を整えました。



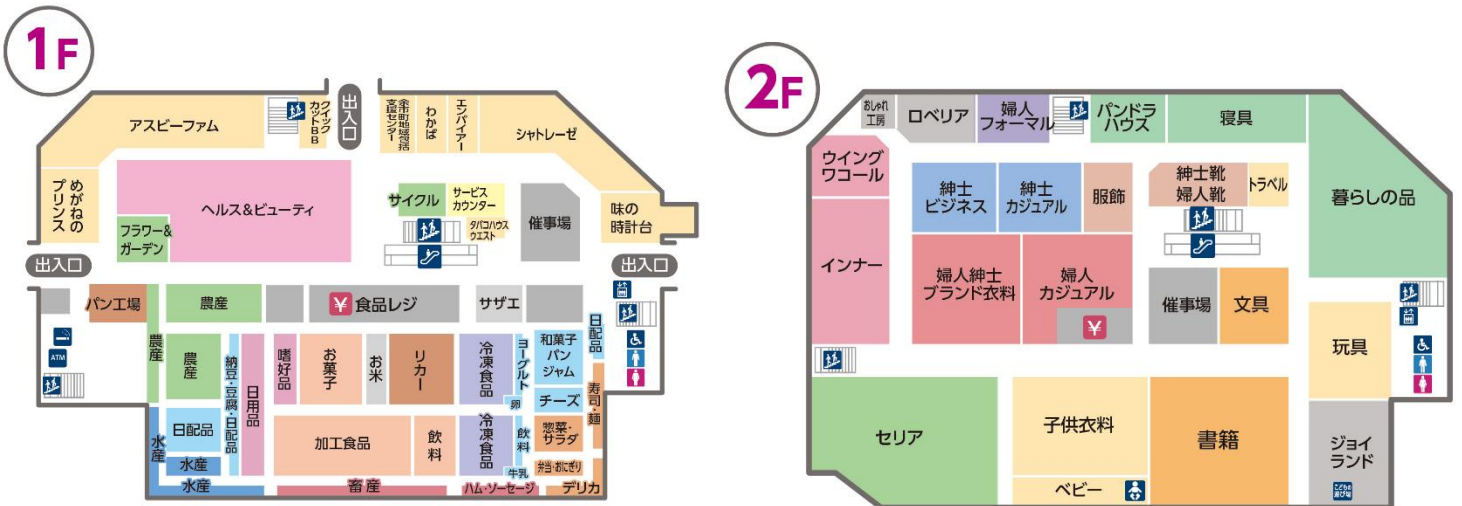
【書籍売場】

<店舗概要>

- 店 舗 名 : イオン余市店
- 所 在 地 : 北海道余市郡余市町黒川町12丁目62-1
- 電 話 番 号 : 0135-23-2527
- H P ア ド レ ス : <https://www.aeon-hokkaido.jp/aeon/shop/yoichi/>
- 責 任 者 : イオン余市店 店長 森 佳江 (もり よしえ)  
イオン余市店 SCマネージャー 佐藤 求 (さとう もとむ)
- 敷 地 面 積 : 約24,600㎡
- 延 床 面 積 : 約13,700㎡
- 営 業 時 間 : 1階 食品売場 8時～21時  
その他の売場 9時～21時 ※一部営業時間が異なる売場がございます。
- 専 門 店 数 : 15店舗 (ATM含む)
- 休 業 日 : 年中無休
- 駐 車 台 数 : 約550台
- リフレッシュオープン日: 2024年4月26日 (金) 9時
- 楽 宅 便 : お買い上げいただいた商品をご自宅へお届けするサービス「楽宅便」を行っています。詳しくは上記ホームページからご確認ください。
- ネットスーパー : 当店ではイオン北海道のネットスーパー「ネットで楽宅便」を展開しています。「ネットで楽宅便」は、スマホやパソコンから注文した商品をご自宅にお届けするサービスです。いつでもどこからでもご注文いただけるので、店舗にお買物に行けないとき、重たいものやかさばるものを買うとき、天気が悪いときなどに便利です。  
\*詳しくはコチラ▶<https://ec.aeon-hokkaido.jp/rakutaku/>



●フロアマップ:



【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道(株) 環境・社会貢献・広報・IR部 電話: 011-865-9111

## ご参考

### ●環境・社会貢献活動について <取り組みの一例>

#### ▶イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン

イオンでは毎月11日を「イオン・デー」として、お買物されたお客さまのレシートを応援したい地域のボランティア団体の投函ボックスへ入れていただくことにより、投函されたお客さまレシート合計金額の1%に相当する品物をその団体に寄贈する「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施しております。当店では、2023年度に投函いただいたレシート総額の1%にあたる約29万円相当の品物を地域の24の団体へ寄贈しました。



#### ▶イオン チアーズクラブ

イオン チアーズクラブとは、小学1年生から中学3年生までの子どもたちが、店舗周辺を活動拠点とし、様々な環境・社会問題に取り組み、みんなで考えることを目的とするクラブです。公益財団法人イオンワンパーセントクラブの事業の一つで、イオン各店舗の従業員のサポートのもと、リサイクル工場・動物園といった施設見学や農業体験などさまざまな活動に取り組んでいます。北海道のイオン チアーズクラブメンバーは約370名、メンバーをサポートするコーディネーター(当社従業員)は約260名で運営しています。



#### ▶資源回収、プラスチック製カトラリー・レジ袋の切り替え

- ・貴重な資源を捨てずに再資源化するために、紙パック、食品トレイ、アルミ缶、スチール缶・ペットボトルの資源回収ボックスを設置しています。
- ・お買い上げの際、お客さまにお渡しするスプーンやフォークのカトラリーについて、紙や木製といった環境配慮型素材で作られたものをご用意しています。
- ・衣料、日用品、くらしの品売場で提供している有料プラスチック製レジ袋を、紙製レジ袋に順次切り替えております。

